

Persona.ly企業概要

Persona.ly は、アメリカ、日本、韓国、ロシア、東南アジアをメインにグローバル展開しており、広告主・広告代理店向けにモバイルユーザー獲得の促進をするハイテク企業です。独自の入札と機械学習を活用し、ターゲットを絞ったアプリインストール及びリターゲティングソリューションを高い透明性ととも提供しています。

Persona.ly は、ベンダーとしての役割以上に、パートナー取引先の成長につながり、多様なチャンネルで使える価値のあるインサイトを生成し提供することを目指しています。

GOAT Games企業概要

GOAT Gamesは、2019年に設立され中国・広州に本社を置くモバイルゲームの開発者及びパブリッシャー事業を運営する企業です。GOATのコアメンバーは、Tap4fun、FunPlus、Elex、Storm8、Pocket Gems、NetEase、Tencentで経験を積んだメンバーです。

GOAT Gamesは、Efunの旧グローバルパブリッシャー部門であり、代表作のアプリはWar and Magic (ウォー・アンド・マジック) です。開発チーム、ヨーロッパ・アメリカ向けのローカライゼーションチーム、そして、国内チームで構成されています。

War and Magic (ウォー・アンド・マジック) は、世界7か国のトップグロスランキングで第一位にランクインし、合計ダウンロード数は1000万人を超えています。

キャンペーン目標

Persona.lyは、**GOAT Games**とパートナーシップを組み、King's Throne: Game of Lust (ゲーム・オブ・ラスト) をプレイアブル広告を使用し、ユーザーの獲得を実行しました。



GOAT Games社のアプリ「King's Throne - Game of Lust」で使用した、Persona.ly制作によるプレイアブルを見るにはこちらをクリック！



"Goat Gamesチームは、とても協力的で細かい部分までサポートしてくれました。これにより、効果的なプレイアブルを短時間で作成でき、予測と入札を通常よりも早いペースで拡大することができました。協力的なチームの姿勢により、最速で結果を出すことができました。"

- Yan Reizin, Regional Manager, CIS @ Persona.ly

King's Throne
Game Of Lust



利用可能  



"Persona.lyと協力したキャンペーンの運用はとても楽しいです。効率的に目標KPIに向かうことができるチームで、ボリュームとROASは信じられないほどの成長率を出すことができました。今市場にあるDSPでは最高のプラットフォームだと確信しています。"

- Alexander Cherpak, Senior UA & Marketing Lead @ GOAT Games



プロセス

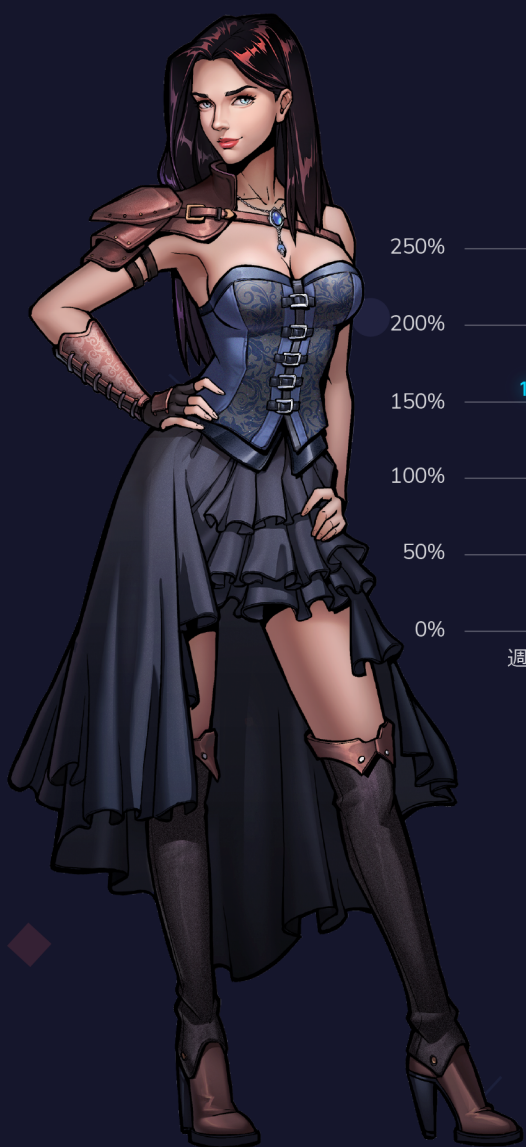
Persona.ly独自のプログラマティックDSPは、主要なSSPと連携しており1秒間に500,000QPS（クエリ数/秒）のアプリ内メディア在庫を処理しています。リアルタイムで送られてくるリクエストデータとDMPの蓄積データ、そして、機械学習アルゴリズムを活用してアプリに興味関心の高いオーディエンスのセグメンテーションを構築し、効果的に案件を運用します。

このインフラストラクチャは、配信面をすべて開示するだけでなくユーザー行動を把握できるように設計されており、スマホゲームの広告主が望む関連性の高いユーザーを最短距離で獲得することを実現しています。

キャンペーンは、アメリカに向けてiOSとAndroidの両OSへ配信開始しました。ユーザーの意思や好みを想定した_intentベースのターゲティングを基に、インタースティシャル動画やプレイブル広告を使いオーディエンスにアプローチしていきました。

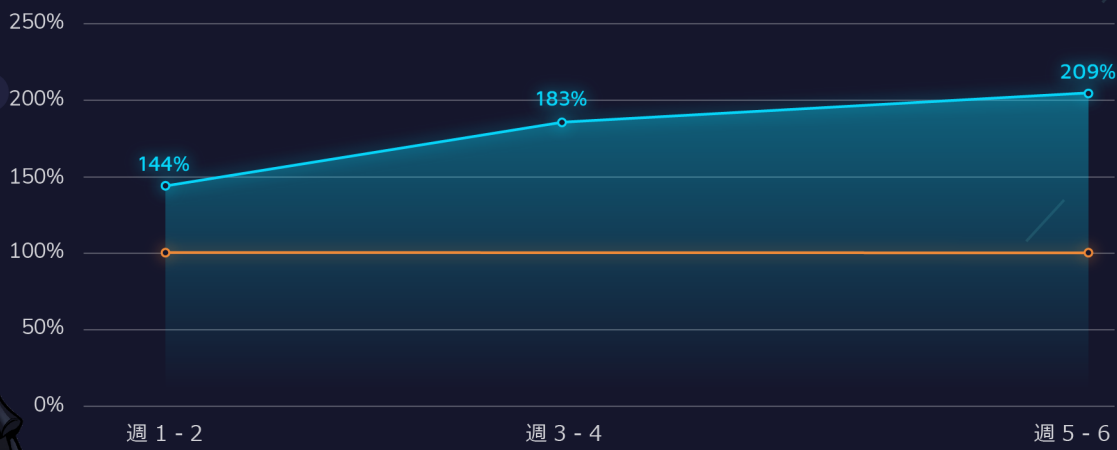
MMORPG、ストラテジー（4Xストラテジーを含む）、RPG等のユーザーやシミュレーションに関連するユーザーをターゲティングし、動画とプレイブル広告を使用してアプリ内のパフォーマンスを向上させました。これにより、ゲームのメインテーマと機能等、サブカテゴリの合うユーザーを獲得することができ、最適化の期間は大幅に短縮できました。

機械学習モデルは、インストールしたその日に課金したユーザーパターンを学習し、これにより同様のユーザーをターゲットすることができました。最終的に、FTDはオーガニックのコンバージョンよりも高い数値を出すことが出来ました。



結果

FTDコンバージョン VS オーガニックベンチマーク



□ FTD CVR
 □ オーガニックベンチマーク

